



「移民」第一世代の高齢化 と世代間ギャップ

—多文化社会の成熟に向けて

「移民」社会の成熟と並行して、世代間のギャップや老後の問題は避けては通れない問題だといえるでしょう。

今回は在日南米日系人を例に、「移民」の第二世代と親世代との世代間のギャップなどについて、日系ペルー人 2 世の専門家と日系ブラジル人 1 世のゲストを交えて、多文化社会の成熟に向けての課題を探ります。

(プログラム等、詳細については HP をご覧ください。)

日時

2017 年 2 月 12 日 (日) 13 時 - 16 時

場所

聖心女子大学 1 号館 205 号室

〒150-8938 東京都渋谷区広尾 4-3-1

申込 【定員 80 名 (定員に達し次第締め切ります)】

<http://kokucheese.com/event/index/430444/>

上記 URL にアクセスして、必要事項を書いて送信してください。

【講演】

松田デレク氏

(上智大学大学院博士課程)

日系ペルー人家族の
世代間ギャップ

【第一世代ゲスト】

堀之内テレーザ文子氏

(上智大学短期大学部
サービスラーニングチューター)

資料代：1,000 円

問い合わせ先：

吉峰(多文化 SIG 事務局)
yoshimine@mac.com

多文化共生社会における

日本語教育研究会

<http://tabunka-nihongo.jimdo.com/>